

普及現地情報



発信年月日:令和7年(2025年)2月19日

所属名:甲賀農産普及課

番号:C24025

発信者名:今村、杉浦

甲賀地域農業者のつどいが開催されました！

1月25日、甲賀地域農業センター主催により、地域の持続的な農業の発展と農村風景を次世代につなげることを趣旨として「甲賀地域農業者のつどい」が開催され、生産者や関係機関から約170名が参加されました。当課からは甲賀管内の果樹のこれまでおよびこれからの振興方針について説明しました。

管内の果樹振興は、平成22年のJAこうかいいちじく生産部会、平成29年の甲賀地域なし栽培研究会、甲賀地域ぶどう栽培研究会の設立に始まり、現在ではイチジク115a、なし90a、ぶどう160aが栽培されています。これまで、管内における果樹栽培は少なく、直売所でも地元産の果物が少なく品薄傾向であったため、果樹の生産拡大が望まれてきました。このため、こうか型園芸産地育成の一品目として果樹生産の振興が進められてきました。講演では、当課からこれまでの果樹振興の足取りや甲賀地域で導入されている栽培方法を説明したのち、各品目の栽培農家3名から、自身の生産・出荷状況や栽培のやりがい、収穫の喜びなどを紹介されました。

また、基調講演では、株式会社いろどりの横石社長より「葉っぱビジネスの現在」と題して、過疎地域における地域振興や特産品開発における視点、つまもの商品の需要の動向、後継者育成、女性の活躍などについて、体験に基づき幅広く講演していただきました。

当課では、今後も管内農業の持続的な発展に向けて支援していきます。

